



第1回 全体研修

参加費
無料

子供の貧困緊急対策事業に関わる方々への、令和3年度初めての研修です。
佐賀県で不登校、ひきこもり等で悩む子供や若者の支援に取り組んでいる、認定NPO法人ステューデント・サポート・フェイス代表理事の谷口仁史さんを講師に迎え、子供支援のあり方や、居場所、支援員、市町村、それぞれの役割やミッションを再確認しあいたいと思います。

日時 2021年7月16日（金） 10:00-12:00

開催 オンライン（Zoomウェビナー）

※当日のLIVE配信のみです。
録画データの提供等はいりません。

対象 子供の居場所職員
子供の貧困対策支援員
市町村担当課職員

※その他子ども支援関係者も参加可

プログラム

- | | | |
|-------|------------------------------|-------------------------------------|
| 10:00 | 主催者あいさつ | 仲村 卓之（沖縄県子ども未来政策課長） |
| 10:05 | 情報サイトアプリ「こどもミライ」について | 糸満 朝規（沖縄県子ども未来政策課事業推進班長） |
| 10:10 | 子どもスポーツ支援検証事業について | 石川 涼乃（沖縄県スポーツ振興課） |
| 10:20 | 高校生等の修学支援制度について | 遠山 享史（沖縄県教育庁教育支援課） |
| 10:25 | 休憩（5分） | |
| 10:30 | 講演「支援員および居場所のミッションを再確認する」（仮） | 谷口 仁史（認定NPO法人ステューデント・サポート・フェイス代表理事） |
| 11:55 | 事務連絡／アンケート回答 | |

講師：谷口 仁史（たにぐち ひとし）

認定NPO法人ステューデント・サポート・フェイス代表理事



佐賀大学文化教育学部卒業。在学中からボランティアで不登校、ニート等の状態にある子ども・若者へのアウトリーチ（訪問支援）に取り組む。卒業後、大学教授ら有志を募り「NPOスチューデント・サポート・フェイス（略称S.S.F.）」を設立。令和2年3月末日現在、委託事業を含む約42万2千件の相談活動、約4万件のアウトリーチに携わった他、市民活動団体を含む幅広い支援機関とのネットワークの構築や「職親制度」等社会的受け皿の創出、執筆や講演活動など多彩な活動を通じて、社会的孤立・排除を生まない支援体制の確立を目指している。近年はその実績が認められ公的委員を歴任。政府系委員も務め、全国的な取組の推進に貢献している。

聞き手：島村 聡（しまむら さとる）

沖縄大学人文学部福祉文化学教授



那覇市役所での福祉実務経験を経て、2013年から沖縄大学で、障がい者自立支援制度や福祉コミュニティに関する講義を担当。県内の子どもの居場所の抱える課題や貧困対策支援員の実情を調査し政策提言を行っている。内閣府振興審議会委員、沖縄県妊娠期からつながる仕組み検討委員長、沖縄県子ども未来県民会議事業部会長（2017年～2019年）を務める。

申込 下記URLまたはQRコードよりお申込みください。

締切 7月15日（木） <https://bit.ly/3yYdQbV>

※お申込み後に届く自動返信メールにて、ZoomウェビナーURLをお知らせします。
※メールが届かない場合は、「迷惑メールフォルダ」などをご確認ください。
※それでも届かない場合は、メールアドレスが間違っている可能性があります。もう一度お申込みいただくか、下記までお問合わせください。



主催 沖縄県

事業委託：沖縄県子ども調査事業共同体（沖縄大学とNPO法人沖縄県学童・保育支援センターのコンソーシアム）

問合せ

NPO法人沖縄県学童・保育支援センター（担当：二宮、伊波）

〒901-2102 浦添市仲間1-1-5 伊波ビル201

TEL：080-3971-7686

E-mail：okikids2017@gmail.com